

学力向上に向けた取組

函館市立神山小学校

1 課題

基礎的・基本的な知識の習得と活用する力の育成
望ましい学習態度の育成

2 課題解決の具体策

問題解決的な学習における言語活動を重視した指導のあり方
校内学力向上特別委員会とPTA家庭教育特別委員会との連携

3 取組の概要

問題解決的な学習における言語活動を重視した指導のあり方

例1 発表カードの開発

- 1 ,これから 23×3 の計算のしかたについてせつめいします。
- 2 ,ぼくたちは、() で考えました。
- 3 ,() を使って説明します。
(お金やブロックなど黒板にはって説明する場合)
- 4 ,はじめ・・・
- 5 ,次に・・・
- 6 ,そして
- 7 ,だから 23×3 の答えは () になります。

例2 活用する力を問う(必要な情報を取捨選択し理由を述べる)問題の開発
「あなたはどちらの店で買いますか。選んだ理由も述べてください。」

校内学力向上特別委員会とPTA家庭教育特別委員会との連携

学習常規の策定と教室での掲示

家庭学習がんばりシーズン(1)(2)の設定とアンケートの実施

家庭学習のてびきの発行

家庭学習の習慣化や内容の充実を目指し、低・中・高学年ごとのポイントや学習例などを示している。

4 成果と課題

言語活動を重視した指導の工夫により、思考力・判断力・表現力を高めることができた。また、本校の全国学力学習状況調査の算数科の「活用」に関する問題において、正答率が高まるとともに、無回答率が低下した。

学習意欲の更なる喚起を図る「学び合い・高め合う授業」の工夫

「家庭学習のてびき」を活用した保護者との連携推進と児童への継続した指導
活用力を問うチャレンジ問題の開発と活用